

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2008/9/9	宮城県	EF-30US	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品を運転中に当該製品から出火し、消火器で消火した。	約36年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡して発火したものと推定される。
2008/9/3	千葉県	EF-6EB	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品を運転中に当該製品から出火し、バケツで水をかけて消火した。	約38年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2008/8/28	鹿児島県	EF-6EN	三洋電機(株)	拡大被害	就寝中にパンという音で目を覚ましたところ、当該製品から火が出ていたので、毛布を被せ水をかけて消火した。	約38年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡、発熱してコンデンサー充填剤が噴出したと推定される。コンデンサーの短絡により、モーター巻線に過電流が流れて異常発熱し、巻線がレアショートしたため、ショート時のスパークが長年堆積したホコリ等に着火し、焦げたものと推定される。
2008/8/26	熊本県	EF-308	製造元: 三洋電機 販売元: ゼネラル (現 富士通ゼネラル)	製品破損	当該製品を使用中にポンと音がして、モーター部から発煙した。 拡大被害なし。	約40年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡、発熱してコンデンサー充填剤が噴出したと推定される。
2008/8/17	静岡県	EF-6EB	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品にスイッチを入れて使用したまま外出したところ当該製品から出火し、床やカーテン等が焼損した。	約38年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2008/8/15	福井県	H-30AW	東芝ホームテクノ (株)	拡大被害	扇風機のスイッチを入れたところ、約5時間後に扇風機から出火。床及び壁面約2㎡焼損。	約34年	長期使用によるモーター内の潤滑油が劣化したために、回転軸が摩擦により発熱し、出火に至ったものと考えられる。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2008/8/14	三重県	EF-308	製造元:三洋電機 販売元:ゼネラル (現 富士通ゼネラル)	拡大被害	当該製品を運転中に製品から出火し、周辺(畳とカーペット)が焼損した。	約40年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2008/8/14	福岡県	EF-6YZ	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品を運転中に当該製品から出火し、洗面器で水をかけて消火した。	約40年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2008/8/14	新潟県	EF-6DN	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品を使用したまま就寝し、しばらくすると異臭がしたので確認すると、当該製品が燃えていたため、消火した。	約39年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2008/8/8	宮城県	EF-6NZ	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品周辺が焼損する火災が発生した。通行人が火事に気づき、消火器と水道ホースで水をかけて消火した。	約41年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡して発火したものと推定される。
2008/7/26	和歌山県	W-30SH	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	7/26 15:00頃 木造2階建て2階の洋室に据付けられていた壁掛け扇風機から出火し、ふとんと床約0.42㎡を焼損。	約34年	モーターの軸受部の潤滑油の消耗により、モーターロックとなりモーターコイルが過熱・絶縁劣化を起こし、レアショートし発火したと思われる。
2008/7/24	石川県	EF-6YM	三洋電機(株)	拡大被害	事故前日、高等学校の実習室で当該製品を使用中に羽根の回転が遅いのでスイッチを切った。翌日、火災報知器が鳴ったので、確認すると当該製品から出火していた。消火器で消火した。	約40年	コンデンサーが長期使用(約40年)の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、モーターが起動不良或いは使用途中で回転が停止し、スイッチが3(強)運転のままモーターロック状態で長時間放置されていた。そのため、(1)モーター巻線が異常温度上昇したため巻線引き出し線部位の被覆が溶けてショートし、この時のスパークで、過熱されたコンデンサーから噴出した充填剤に着火し延焼を起した。(2)コンデンサー素子内部でショートした時のスパークでコンデンサーの充填剤に着火しモーターカバーに延焼、及び引き出し線部の被覆が焼損しショートした。と推定する。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2008/7/20	長野県	EF-6EB	三洋電機(株)	拡大被害	当該製品を運転させたまま外出し、しばらくして帰宅すると家が煙で充満しており、当該製品が燻っていたので水をかけて消火した。	約38年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2008/6/27	千葉県	SF-40M	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	6/27 会社で使用中に扇風機が燃えて本体及び壁の一部を焼損。	約39年	現品は39年前の製品で、モーターシャフトがロック状態で、コイルに溶融痕が認められた。「2~3日前からファンが止まることがあった」とのことであり、モーターロックによる過熱及び経年劣化によるモーターコイルの絶縁劣化に起因して断線スパークし発火に至ったものと推測する。
2008/6/19	沖縄県	F-40R2M	パナソニック(株) (当時)松下エコシステムズ(株)	拡大被害	・小学校教室の天井に設置した扇風機4台の内1台で、取付け金具と天井面の隙間から発煙があり、先生が消火器を使用して消火した。	約25年	・本事故は長期使用によるモーター回転異常から、巻線温度が高い運転状態が継続したために、コイル被膜の絶縁劣化が進行し、主コイルの特に変色の著しい部分の内部でレアショートが発生、断線に至ったものと推察され、その際、発煙を伴ったものと思われます。
2008/5/23	兵庫県	F-L301D	パナソニック(株) (当時)松下エコシステムズ(株)	拡大被害	・織物工場で使用している扇風機(オート扇)付近から出火し工場を半焼。	約20年	・今回の事故は、当該扇風機の至る所に錆の発生や、モーター内部まで多量の繊維屑の堆積があることから、取扱説明書の「特に注意していただきたいこと」でお願いしている、「高湿、ホコリの多い場所」で長期間使用されていたことが経年劣化に至った原因であると推察されます。
2008/3/31	大阪府	W-30SH	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	3/31 洗面脱衣所の壁掛け扇風機が、お子様入浴中に発火。濡れタオルで包んで消火。被害は当該製品が据え付けられていた壁の真上部分(天井の一部)が、半径17cmほど焦げた。	約34年	長期使用によるコンデンサの経年劣化により、絶縁不良が発生し、ショートし発火に至ったものと思われる。
2007/9/25	神奈川県	D40-P11	三菱電機(株)	拡大被害	朝から使用し夜に羽根が回転を停止したため、使用者がネジを外して製品内部を見た。異常が無かったため再度組立てネジを取付けて、電源コードを差し込んだまま放置した。(運転スイッチは弱の状態に通電されていた。)翌朝、家人が臭いと煤に気づいて当該製品を見たところ、既に鎮火状態であった。カーペットが焼損、人的被害なし。	約36年	モーター後部(コンデンサが取付けられていた部分)の焼損・熔融が著しいことから、長期使用により、コンデンサの絶縁劣化により短絡、発火に至ったものと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2007/9/12	広島県	H-654	株式会社日立製作所(現日立アプライアンス株式会社)	4.拡大被害	扇風機から出火し、畳の一部を焦がした。	約38年	長期間の使用により、モータ軸受部の潤滑油が消耗して、モータロックとなり、モータコイルが過熱してレアショートし発火に至ったものと思われる。
2007/9/10	福岡県	NF-30TL	新日本電気(株)	拡大被害	9月10日、午前2時34分頃、扇風機が発火。前日午後8時頃洗濯室にてスイッチを入れたところファンは回転しなかったがそのままにしていた。約6時間後、扇風機から出火した。(建物火災(ぼや火災)であり、扇風機1台とフロアの一部を焼損。人的被害なし。)	約36年	コンデンサが長期使用(約36年)の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、ファンが回転しない状態となったが、そのまま通電を継続していたため、短絡等のスパークがコンデンサ充填剤や堆積した埃等に着火してモーターカバーに延焼したものと推定する。
2007/9/5	神奈川県	S-35DB	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	訓練所の自動火災検知器が作動し、警備会社の警備員が現場に急行。煙がひどく中には入れなかったが、無人の教室で扇風機が燃え、自然に鎮火していた。扇風機が運転していたかどうかは不明であるが、コンセントに電源プラグは差し込まれていた。床の一部と壁の一部を焼損。	約36年	長期使用によるコンデンサの経年劣化により、絶縁不良が発生し、ショートし発火に至ったものと思われる。
2007/9/00	静岡県	R30-SX	三菱電機(株)	拡大被害	使用中の扇風機から異臭がし、周辺の畳にろうそくが溶けたようなものが付着していた。	約38年	長期使用(約38年)により、コンデンサーが劣化したため発熱し、コンデンサー内部のワックスが漏れたものと推定される。
2007/8/29	長崎県	D-30PM	東芝ホームテクノ(株)	製品破損	扇風機のモーター部から発火した。ご家族が気付き、扇風機を庭に持ち出して水を掛けて消火した。 拡大被害なし。	約32年	長期使用によるコンデンサの経年劣化により、モーターコイルの層間ショートが発生し、コイルの一部及びリード線の一部が焦げたものと考えられる。
2007/8/26	岡山県	PJ-305TH	シャープ(株)	拡大被害	洗面所に置いてあった当該製品から出火する火災が発生した。	約32年	事故の原因は、長期使用によりコンデンサ内部の誘電体が絶縁劣化し短絡状態となり、過電流が流れたため異常発熱が起こり、発火に至ったものと考えられる。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2007/8/25	東京都	DF-30W	東芝ホームテクノ(株)	製品破損	住宅1Fの脱衣場で扇風機を使用中、2Fで食事をしてTVを見ていたら焦げ臭いにおいがした。見ると扇風機が燃えていたため、シャワーの水を掛けて消火した。拡大被害なし。	約38年	モータコイルにスパーク痕があることから、コイルの経年劣化により、コイルの層間短絡が発生し、発熱で被覆が絶縁劣化を起こしプラスチックあるいは埃に着火したものと推定。
2007/8/24	山形県	EF-6NZ	三洋電機(株)	製品破損	午後3時頃、扇風機から発煙・発火した。コンセントを抜いたところ、火は消え煙も収まった。	約40年	長期使用(約40年)により、コンデンサーの絶縁劣化、モーター巻線の絶縁耐力劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/8/22	東京都	EF-6DZ	三洋電機(株)	製品破損	当日、昼12:00頃から火災発生まで当該扇風機を運転、火災に気づいた87歳男性が扇風機のコンセントを抜き、近所の方がバケツで水を掛け消火、扇風機一部損傷。	約38年	コンデンサ内部の焼損が激しく、一部アルミ箔が溶けて固まっている他、炭化していた。ことから、コンデンサが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークが堆積した埃等に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2007/8/20頃	神奈川県	ZB354B	富士電機製造(株)	製品破損	しばらく使用していなかった富士電機製造の扇風機を使用したところ、煙が出た。	約38年	扇風機に内蔵の進相コンデンサの経年劣化により、内部の異常発熱により内圧上昇したため、コンデンサ端子部の亀裂が生じ、内容物が噴出し煙が出た可能性があるかと推察される。
2007/8/20	東京都	EF-6EZ	三洋電機(株)	2名死亡	・午前2時50分頃、2階建て住宅から出火、1階8畳和室の扇風機が燃え約10㎡が焼けた。 ・1階で寝ていたご主人と奥様が病院に運ばれたが、煙を大量に吸うなどして亡くなられた。	約37年	コンデンサ内部の焼損が激しく、炭化していたことから、コンデンサが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークが堆積した埃等に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2007/8/19頃	千葉県	TA307AB	富士電機製造(株)	製品破損	富士電機製造の扇風機を使用していたところ、煙が出て、モータのカバー一部が一部変形し、油のようなものが流れ出てきた。	約35年	扇風機に内蔵の進相コンデンサの経年劣化により、内部の異常発熱により内圧上昇したため、コンデンサ端子部の亀裂が生じ、油脂及び煙が噴出した。その影響でモーターカバーが変形したものと推察される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2007/8/19	東京都	EF-6HZ	三洋電機(株)	拡大被害	84歳女性が2階の自室で就寝中、煙とパチパチという音で、目が覚め、部屋を出ると同居人(孫)の部屋のあたりが燃えていた、出火場所と思われる場所に扇風機があった、家屋半焼。	約35年	コンデンサは焼損が激しく内部が炭化していること、モーター巻線のショート痕が外側部分の一箇所であることから発火源を特定するには至らないが、コンデンサの可能性が高いとの結論。
2007/8/17	京都府	NF-30RD	新日本電気(株)	拡大被害	8月17日、午後2時39分頃、扇風機が発火。エアコンの調子が悪く、室外機を冷やす目的で扇風機を使用していたところ、モーター付近から火が出ていた。エンピの波板が燃えていた。(扇風機2台焼損、壁2m程度焦げ、外壁のエンピの波板焼損、染物用木型一部焼失、魚釣り用ビク(魚入れ)2.3点焼損。人的被害なし。)	約38年	コンデンサが長期使用(約38年)の間に吸湿等で絶縁劣化を起し、短絡等のスパークがコンデンサ充填剤や堆積した埃等に着火してモーターカバーに延焼したものと推定する。
2007/8/16	大阪府	EF-6EZ	三洋電機(株)	製品破損	寝ていたら火が出ていた、モーター部から発火、扇風機損傷	約37年	コンデンサーの絶縁劣化、モーター巻線の絶縁耐力劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/8/中旬	静岡県	EF-6DA	三洋電機(株)	製品破損	壁に金具を取り付けて壁掛けとして使用していた処、8月中旬頃に扇風機が発火し、廃棄しようとしたが、市の回覧で扇風機の注意喚起を見て市役所に発火を報告した。	約38年	長期使用(約38年)により、コンデンサーの絶縁劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火したものと推定される。
2007/8/15	山形県	EF-6NA	三洋電機(株)	拡大被害	扇風機から発煙・発火し、柱・畳が焼損すると共に、障子戸・ふすま・壁・天井が煙により煤けた。	約40年	長期使用(約40年)により、コンデンサーの絶縁劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火したものと推定される。
2007/8/14	三重県	PJ-305ZM	シャープ(株)	製品破損	就寝中、目が覚めると扇風機から煙と炎があがっており、消火した。製品内部からの出火と思われる。	約32年	長期使用によりコンデンサが絶縁劣化して短絡状態となり、そのまま通電されていた為、モーター巻線に過電流が流れ続けて異常発熱し、モーター引き出し線の被覆に着火したものと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2007/8/14	新潟県	EF-6KY	三洋電機(株)	拡大被害	扇風機から発煙・発火し、設置場所の畳と布団が焼損した。	約36年	長期使用(約36年)により、コンデンサーの絶縁劣化、モーター巻線の絶縁耐力劣化により短絡・発火したものと推定されるが、当該商品が処分されており、発火原因は特定されず。
2007/8/13	山形県	EF-6YA	三洋電機(株)	製品破損	扇風機から煙が出た。カバーが熱くなって膨らみ、煙・臭いが出た。	約39年	長期使用(約39年)により、コンデンサーの絶縁劣化、モーター巻線の絶縁耐力劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/8/13	京都府	S-781	株式会社日立製作所(現日立アプライアンス株式会社)	拡大被害	お客様が扇風機から出火しているのに気づき、水を掛けて消火した。	約36年	長期間の使用により、モーター軸受部の潤滑油が消耗して、モーターロックとなり、モーターコイルが過熱してショートし発火に至ったものと思われる。
2007/8/12	新潟県	EF-6EN	三洋電機(株)	拡大被害	扇風機をつけたまま外出、2時間後隣人がバチバチ音に気づき家の中に入ると扇風機のスイッチあたりから炎が上がっていた、畳3枚が焼け。	約37年	長期使用(約37年)により、コンデンサーの絶縁劣化、または、モーターへの渡り線が屈曲疲労により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/8/10	岐阜県	EF-6DN	三洋電機(株)	拡大被害	2階自室で使用、部屋を離れた間にモーターより炎上し、壁、天井がススで汚れた。扇風機損傷及び壁・ふすま・天井に煙害。	約38年	コンデンサーの絶縁劣化、モーター巻線の絶縁耐力劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/8/10	福島県	EF-6DA	三洋電機(株)	拡大被害	発火に気づき、2階の和室(6畳)の窓から燃えていた扇風機を外に投げた、畳焼損及び2間煙害による汚損。	約38年	コンデンサーが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、短絡時のスパークがコンデンサー充填剤に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2007/8/5	東京都	H-35DA	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	小学校の更衣室に置かれていた扇風機に起因する火災事故。床(すのこ)、壁の一部と置かれていた雑誌、ダンボール等が焼損	約37年	長期使用によりモーターロックが発生し、モーターコイルが異常温度上昇し、絶縁劣化によるレアショートが起こり、発火したものと考えられる。
2007/7/28	千葉県	EF-6YZC	三洋電機(株)	製品破損	使用中モータ上部より発火、扇風機損傷のみ	約39年	長期使用(約39年)により、コンデンサーの絶縁劣化、または、モーターへの渡り線が屈曲疲労により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/7/13	長野県	EF-6NZ	三洋電機(株)	拡大被害	ダンスホースにて前日営業終了後から翌朝の間に出火したものと見られる、扇風機及び扇風機後部の壁0.2m <sup>2</sup> 焼損	約40年	長期使用(約40年)により、コンデンサーの絶縁劣化、または、モーターへの渡り線が屈曲疲労により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/7/10	秋田県	EF-6EZ	三洋電機(株)	軽傷	2階寝室で寝ていたところ、息苦しくなり気付くと扇風機が燃えていた、長男が毛布をかぶせて外に放り出し、水をかけて消化。その際に床を焦がし天井を煙で汚損し、軽い火傷を負った	約37年	長期使用(約37年)により、コンデンサーの絶縁劣化、モーター巻線の絶縁耐力劣化により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2007/7/1	三重県	EF-613	製造元:三洋電機 販売元:ゼネラル(現 富士通ゼネラル)	軽症	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供部屋で使用しており、就寝時に電源を入れた。</li> <li>・夜中に扇風機より火が出ている事に気づき、家人が消火器で消火した。</li> <li>・人的被害:消火時に家人が指に軽度の火傷(治療期間30日以内)</li> <li>・物的被害:扇風機本体と床の一部を焦がした</li> </ul>	33年	コンデンサが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、発火したものと推定される。
2007/6/19	愛知県	EF-6EZ	三洋電機(株)	拡大被害	稼働中の扇風機から出火し、衣装ケース及び扇風機底面と同程度の床が焼損。	約37年	長期使用(約37年)により、経年劣化より首振り部の配線が短絡、発火した可能性が高いと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2006/7/30	熊本県	EF-6EZ	三洋電機(株)	軽傷	稼働中の扇風機から出火し、下に敷いていたゴザと畳が焼損し、消火の際、足に火傷を負った。	約36年	長期使用(約36年)により、コンデンサー素子が絶縁劣化して短絡、発火した可能性が高いと推定される。
2006/7/28	岐阜県	EF-6DZ	三洋電機(株)	製品破損	火災報知器のベルが鳴ったので見に行くと、稼働中の扇風機の後部付近から火が出ていた。	約37年	長期使用(約37年)により、コンデンサーが絶縁劣化して短絡・スパークし、コンデンサー内部の充填剤や本体内に堆積した埃・塵等に着火し、モーター部の樹脂製カバーを焼損させたものと推定される。
2006/7/28	福井県	PJ-302TS	シャープ(株)	拡大被害	今年初めて扇風機を使おうとしたところ動作しなかった。事故当日の朝、たまたま動いたので使用していたところ、夕方扇風機が燃えているのを発見し、水を掛けて消し止めた。被害は扇風機の焼損と周辺の畳が一部焼損し天井の一部を焦がした。又、家人が気道熱傷した。	約34年	コンデンサーの焼損が激しいことから、この箇所が発火源と推定。(長期使用による絶縁劣化と推定)
2006/7/14	東京都	EF-6YA	三洋電機(株)	拡大被害	扇風機のスイッチを入れたまま出かけたところ、2日前からスイッチを切り忘れていたと推測される扇風機付近から出火し、2階建て共同住宅の2階部分約60平方メートルと小屋裏約30平方メートルを焼損した。	約38年	長期使用(約38年)により、コンデンサーの絶縁劣化、または、モーターへの渡り線が屈曲疲労により短絡・発火し、樹脂製カバー等に着火し、延焼したものと推定される。
2006/7/12	神奈川県	F-30T1G	パナソニック(株) (当時)松下エコシステムズ(株)	拡大被害	・壁掛扇風機の下に置いてあった洗濯機の槽の中にモーターが落下し洗濯機が燃えた。	約29年	・事故品は、製造年から推定して30年近く使用されていることと、使用場所が屋外の洗濯場であることから推定して、経年劣化によるモーター絶縁不良の可能性が高いと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2005/9/23	三重県	W-30SC	東芝ホームテクノ(株)	製品破損	以前から羽根が回転しづらい為、強モードで運転した。3週間前からスイッチを入れそのままに使用していたらモーター付近から出火した。拡大被害無し	約33年	埃等によりモーターシャフトがロックして巻き線が発熱し被覆が絶縁劣化を起こしプラスチックあるいは埃に着火したものと推定。
2005/6/26	岐阜県	EF-6EZ	三洋電機(株)	製品破損	扇風機のモーター付近から出火した。低速回転では、しばらくすると羽根が止まることがあったので、風量を上げて使用していた。	約35年	モーターの補助巻線に過熱による変色及びいくつかの短絡痕が認められたことから、長年使用(35年)によりモーターの回転に支障が生じ、低速回転ではモーターが回転しなくなったため、モーターが過熱して絶縁破壊を起こし、レイヤーショートにより火花が生じ、周囲のホコリ等に着火・延焼したものと推定される。
2005/4/17	石川県	H-35DA	東芝ホームテクノ(株)	製品破損	ボイラー室で扇風機を使用していたら午前2時頃火災報知器が鳴った。ボイラー室に行ったら扇風機が燃えていたので消火器で消した。拡大被害無し。	約35年	コンデンサが破裂しておりコンデンサの経年劣化によるものと推定。
2004/12/29	兵庫県	SF-30H	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	モーター部から発火し、窓のブラインドが煙で汚れ、熱によりガラスが割れた。消火器にて消し止めた。	約36年	モーター巻線に変色があることから埃等によりモーターシャフトがロックして巻き線が発熱し被覆が絶縁劣化を起こしプラスチックあるいは埃に着火したものと推定。
2004/8/6	大阪府	EF-6HJ	三洋電機(株)	拡大被害	夏休み期間中、小学校の給食棟の壁に取り付けていた扇風機から出火し、壁面約3平方メートルを焼損した。	約32年	事故品は30年以上の長年使用により、モーターの起動不良、または使用途中で回転が停止し、スイッチが強運転・首振り状態のまま長期間放置されていた。このため、モーター巻線が異常温度上昇し、絶縁劣化によるレアショートを起こし、ショート時のスパークが長年堆積した塵埃等に着火してモーターカバーに延焼したものと推定される。
2004/7/27	宮城県	S-838	日立多賀テクノロジー(株)	拡大被害	小学校の職員室に置いてある扇風機から出火し、モーターと床の一部を焼いた。	約33年	長期間の使用によりモーター軸受の潤滑油が消耗していたが、そのまま使用し続けたためモーターロックに至り、コイルが過熱・レイヤーショートし出火したものと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2004/7/19	愛知県	EF-6DZ	三洋電機(株)	拡大被害	寝室で寝ていたところ息苦しさで目を覚ますと室内が白い煙で覆われ、使用していた扇風機の上部和台座付近から炎が上がっているのを発見したため、消火器で消火した。	約35年	30年以上の長期使用により、コンデンサが絶縁劣化して短絡し、その際の火花が堆積した埃・塵等やコンデンサ内部の充填材に着火し、樹脂製カバーに延焼したものと推定される。
2004/7/9	東京都	EF-6DA	三洋電機(株)	拡大被害	民家の2階から出火、天井、壁、テーブル、エアコン室内機、加湿器、扇風機を焼損した。	約35年	室内の焼損状況から、扇風機から出火したものとみられ、扇風機は、製造から35年以上経過しており、モーター巻線、内部配線、コンデンサ内部配線、電源コードに溶融痕が認められたことから、電気部品の経年劣化により出火したものと推定される。なお、扇風機は焼損が著しいことから、発火に至ったメカニズムについては、特定できなかった。
2004/6/29	佐賀県	F-30U1G	パナソニック(株) (当時)松下エコシステムズ(株)	拡大被害	・壁掛け扇風機のモーター部分から出火し、モーター部の外装ケースが溶け、天井と壁の一部を焼損した。	約26年	・当該品については、生産終了後26年を経過しており、本体内部のコンデンサー周囲の焼損が著しいことから、長期使用により、コンデンサーの絶縁劣化により短絡・発火に至ったものと推定される。
2003/9/6	東京都	EF-6DZ	三洋電機(株)	拡大被害	2階の部屋で扇風機のスイッチを入れて1階に降りた。1時間後、異音に気づき2階を見ても扇風機が燃えており、窓ガラスを破損し、網戸が溶け、エアコンの表面を一部溶かし、ござ、畳を焦がした。	約34年	長期間の使用により、コンデンサが絶縁劣化を起こし短絡し、その際、本体内部に蓄積した埃、ゴミ等に着火し、焼損したものと推定される。
2003/8/30	大阪府	S-818	日立多賀テクノロジー(株)	拡大被害	学校の物理準備室で、木製机などが燃えているのを警報器の作動で駆けつけた警備員が発見し、消火器で消火した。火災現場にはスイッチが入ったままの扇風機があった。	約33年7月	約33年の使用により、扇風機のモーターを支持している軸受けメタルに含浸されている潤滑油が流失したため、モーターシャフトと軸受けメタルの回転が不円滑となり、モーターが停止し、過熱・燃焼したものと推定される。
2003/6/28	大阪府	NF-30RL	日本電気ホームエレクトロニクス(株)	拡大被害	洗面所で洗濯物を乾燥させるために除湿機と扇風機を使用していたところ、扇風機の回転部分が焼損して脱落し、除湿機の側面が溶融して、床の一部及び天井と壁が煤けた。	約30年	事故品は製造後約33年経過しており、長期使用によりコンデンサが絶縁劣化して短絡し、堆積したほこり等の可燃物に着火したものと推定される。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
2002/8/14	神奈川県	EF-8EF	三洋電機(株)	拡大被害	約32年間使用している扇風機から発火し、部屋のカーベットの一部分を焦がした。	約32年	消防の調査では、長期使用によりコンデンサーが絶縁劣化を起こして短絡し、堆積した埃やゴミに着火したものとみている。
2002/6/3	鹿児島県	NF-30RL	日本電気ホームエレクトロニクス(株)	拡大被害	2階の部屋で扇風機を使用中に異臭がしたため見てみると、扇風機から出火していた。フローリングの床の一部を焼損し、室内の壁に煤が付着した。	約28年	事故品は製造後約33年経過しており、長期使用によりコンデンサーが絶縁劣化して短絡し、堆積したほこり等の可燃物に着火したものと推定される。
2001/8/3	新潟県	S-35DC	東芝ホームテクノ(株)	製品破損	大学の講堂で講義中に突然発火した。拡大被害無し	約29年	モーター巻線に変色があることから埃等によりモーターシャフトがロックして巻き線が発熱し被覆が絶縁劣化を起こしプラスチックあるいは埃に着火したものと推定。
2001/7/4	東京都	EF-6NZY	三洋電機(株)	拡大被害	2階で無人運転中に発火し、1階にいた家人が気づき消火した。	約33年	長期間の使用によりコンデンサーが絶縁劣化を起こして短絡し、その際のスパークが周囲に堆積した埃、ゴミ等に着火したものとみている。
2000/9/17	福井県	EF-6NZ	三洋電機(株)	軽傷	夜通し使用していた扇風機が「ボン」と音がしモーター部分から出火、火花で畳を焦がし、火を消そうとした父が軽い火傷をした。	約33年	長期間の使用により、コンデンサーが絶縁劣化を起こして短絡、その際のスパークが堆積していたほこり等に着火、モーターカバーに燃え移ったものと推定される。
1999/3/9	新潟県	S-40DC	東芝ホームテクノ(株)	製品破損	消防学校内、風呂場脱衣場にて使用していた扇風機が発火した。拡大被害無し。	約27年	モーター巻線に変色があることから埃等によりモーターシャフトがロックして巻き線が発熱し被覆が絶縁劣化を起こしプラスチックあるいは埃に着火したものと推定。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
1998/8/4	埼玉県	S-40DD	東芝ホームテクノ(株)	拡大被害	学校の運動部更衣室にて使用中の扇風機より出火して床のPタイルの一部が溶解、更に天井と壁を汚損させた。	約25年	モーター巻線に変色があることから埃等によりモーターシャフトがロックして巻き線が発熱し被覆が絶縁劣化を起こしプラスチックあるいは埃に着火したものと推定。
1996/7/19	東京都	EF-6YA	三洋電機(株)	拡大被害	2階建て住宅2階子供部屋の扇風機付近から出火し、座布団や畳を焼いた。	約28年	消防の調査では、扇風機のペーパーコンデンサが長期の使用期間中に絶縁劣化し発火に至ったものとみている。
1995/8/13	京都府	PJ-302TS	シャープ(株)	拡大被害	扇風機を置いている部屋で、ボタンという音がしたので部屋に行くと、扇風機より発火していたので水をかけて消火した。被害は器具の焼損と、部屋の柱、床などの焦げ及び煤による室内の汚損	約23年	調査を行った消防は、器具の焼損が著しいので特定は出来ないが、使用期間が長いこと、扇風機の羽が止った状態で、スイッチを入れたまま放置されていたことなどから、長期使用によりコンデンサー又はモーターが絶縁劣化し、過電流流れ過熱し、発火に至ったと推定されるとの見解。
1992/9/6	大分県	PJ-309TF	シャープ(株)	製品破損	扇風機を使用していた部屋に戻ると扇風機の羽根が止まっております、突然モーターカバー部より炎が出たので、水をかけて消火した。被害は扇風機の一部焼損のみ	約13年	コンデンサーが絶縁破壊し、モーターに過電流が流れた結果、モーター巻線の引き出し部が過熱し、近傍に蓄積していたホコリに着火したと推定。
1990/8/8	山形県	PJ-30DS	シャープ(株)	製品破損	扇風機の置いてある部屋の窓から煙が出ているのに気付かず、消火器で消火した。被害は煤及び消火時による室内の汚損と扇風機の焼損。	約20年	警察は、扇風機のスイッチが入った状態で、運転が停止していたまま放置されていたため、モーターが過熱したのが原因との見解。過熱の原因としてコンデンサーの絶縁劣化が推定された。
1990/8/5	兵庫県	PJ-302TS	シャープ(株)	製品破損	扇風機のスイッチを入れたがファンが回らないため、スイッチを入れたまま放置、他の部屋で就寝中ゴトと大きな音がしたので行ってみるとタンスの上に置いていた扇風機が床に落ちて燃えていたので消火器で消火した。	約18年	コンデンサーの絶縁破壊による過熱により、近傍に堆積していたホコリに着火したと推定。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
1990/7/23	東京都	PJ-33WS	シャープ(株)	製品破損	寺の本堂内に置いてあった扇風機が過熱、焼損した。スイッチを入れたが回らないのを、そのままに置いていたところ過熱したとの事。	約20年	コンデンサーの絶縁破壊による過熱により、近傍に堆積していたホコリに着火したと推定。
1988/8/24	京都府	PJ-33WS	シャープ(株)	製品破損	会議室で扇風機を使用中羽根が回らなくなり、そのまま放置していた。その後発火しているのを発見し消火した。	約18年	消防は、コンデンサーの絶縁劣化による発煙・発火と推定との見解
1988/8/22	京都府	PJ-30DP	シャープ(株)	製品破損	扇風機のスイッチを入れた後、そのまま放置された扇風機から臭いとともにモーターカバーの通気穴より煙が出てきたので消防へ通報。拡大被害無し。	約18年	消防は、コンデンサーの絶縁劣化と推定しているとの見解。コンデンサーから含浸材が垂れていたことからコンデンサーの絶縁破壊と推定。
1987/9/24	東京都	B-662	日立多賀テクノロジー(株)	拡大被害	保育園に取り付けた扇風機から出火し、カーテンと壁の一部を損傷した。	約19年	長期間の使用により絶縁劣化が進行しモーター巻線がレイヤーショートした為、モーターが過熱、モーターの過熱により軸受部の潤滑油流出しモーターロックに至り、さらに通電の継続によりモーターが異常過熱し、レイヤーショート部よりスパークが発生し出火したものと推定される。
1986/8/28	福井県	D-693	日立多賀テクノロジー(株)	製品破損	お客様が使用中に扇風機から発煙した。	約15年	長期間の使用により、コンデンサー内部の素子が劣化し、絶縁破壊を起こして異常過熱した。このため、内封の含浸用ワックスがガス化し、コンデンサー内部の圧力が上昇して、端子を取り付けている絶縁座に亀裂が生じ、この亀裂部より、ワックスがガス状に噴出したものと推定される。
1982/9/27	東京都	PJ-30HS	シャープ(株)	軽傷	飲食店で被害者が飲食中、頭上の壁掛け扇風機より熱くなったコンデンサーの含浸液(硬化ひまし油)が垂れてきて背中を火傷。	約13年	冷却通風口がふさがれた状態で長期使用されたため、コンデンサーが絶縁劣化し内部の圧力が上昇したため、コンデンサー外皮が破損し含浸材の流出に至った。

# 扇風機 経年劣化事故調査一覧

(社)日本電機工業会  
平成21年6月16日掲載  
(過去より平成21年6月15日までの調査結果)

事故発生日	発生場所	型式機種	製造・輸入業者	被害の種類	事故内容	製品の使用期間	事故原因
1982/8/9	広島県	PJ-30HT	シャープ(株)	拡大被害	使用中の扇風機から発煙。電源コードを抜いた。 被害は、扇風機の一部変形、ゴザの焦げ。	約11年	モーター巻線部の絶縁皮膜にあったピンホール等が長期の使用により、モーター巻線部での絶縁皮膜の劣化を促進し、レヤーショートを起こしたと推定。